

# Safety for Everyone

## 交通社会に参加する、 すべての人の安全をめざして

お客様に「安全な製品（ハード）をお渡しする」と同時に、「安全に運転していただくための知識や技術（ソフト）をお伝えする」ことで、初めて安全な商品をお渡ししたと言えると考え、安全運転普及活動を「Hondaが社会的責任として行う企業活動」と位置づけ、取り組んできました。

1970年からスタートしたこの活動は、人に焦点を当てた「人から人への手渡しの安全」と、危険を安全に体験する「参加体験型の実践教育」を基本として、主に国内外の交通教育センター、四輪・二輪・汎用販売会社で展開しています。

40年の歩みを重ね、今、Hondaがめざすのは「Safety for Everyone」です。ドライバー・ライダーだけでなく、歩行者、自転車利用者など、交通社会に参加するすべての人の安全を守りたい。そのために、子どもから高齢者まで各年代に応じた交通安全啓発活動を地域社会と一体となって進めることが必要と考えます。

私たちはすべての人の安全の実現に向けて、地域に根ざした交通安全の普及をはじめ、先進性、独自性のある活動に積極的に取り組んでいます。

Hondaの安全に対する考え方

### Safety for Everyone



より安全な  
製品づくり  
(ハード)

安全運転の知識や  
技術を広く社会へ  
(ソフト)



基本方針

人から人への手渡しの安全

参加体験型の実践教育

活動の三本柱

人づくり

場づくり

ソフトウェア  
の開発

安全運転普及本部の活動

### 安全運転普及本部の活動の三本柱

すべての人に安全を届けたいから、人づくり、  
場づくり、ソフトウェアの開発に取り組んでいます。

#### 人づくり

交通安全を伝える  
指導者を養成  
しています。

効果的に交通安全教育を行い、活動を広げるためには、それを実践する指導者が必要不可欠です。そのため、Hondaは手渡しの安全の担い手である指導者の養成に積極的に取り組んでいます。また、活動に賛同して下さる企業・地域・自動車教習所などの方々へ、要望に応じて指導ノウハウを提供するなど、指導者養成を支援しています。



#### 場づくり

交通安全を考え、  
学ぶための  
「場」と「機会」を  
提供しています。

交通ルールやマナー、安全運転について日常的に考え、学ぶための「場」と「機会」をお客様や地域の方々へ提供しています。例えば、親子で学べる交通安全教室や危険を安全に体験していただく参加体験型のスクール、受講者同士の話し合いの中から自分の交通行動を振り返る講習など、様々な学びの「場」と「機会」を創出しています。



#### ソフトウェア の開発

学習効果を  
高めるための  
「教育プログラムや  
教育機器」を  
開発しています。

安全教育の現場でご活用いただける教育プログラムや教育機器等、「ソフトウェアの開発」も安全運転普及本部の重要な活動の1つです。本人の気づきを促す各種交通安全教育プログラムや、危険を安全に体験いただける二輪・四輪・自転車の各種シミュレーターなど教育機器の開発に力を入れています。



## 安全運転普及本部の活動体制

できるだけ多くの人に安全教育に参加してほしいから、活動の場を広げています。

Safety  
for  
Everyone

安全運転普及本部を中心に、各年代に応じたきめ細やかな安全運転普及活動が行えるよう、活動体制を整えています。それぞれの活動拠点に、役割に応じた専任のインストラクターやスタッフが配置されており、皆様に交通安全教育を提供したり、関係諸団体と連携した交通安全活動に取り組んでいます。

※各々の活動の対象者や内容等については、P29をご参照ください。

### 地区普及ブロック

製作所（全国5カ所）  
子どもから高齢者までの地域に根ざした交通安全教育の普及を実施。



### 交通教育センター (全国8カ所)

主に指導者の養成や、企業や一般運転者への安全運転教育を実施。



### 安全運転普及本部 (青山・和光)

- ・全体統括
- ・研究開発活動



### 販売会社

二輪・四輪・汎用販売会社スタッフがお客様に安全アドバイスを安全講習会を実施。



### 外部との連携

- ・関連会社
- ・自動車教習所
- ・地域
- ・関係諸団体

### 海外・現地法人

海外の安全運転普及活動は、各現地法人が主体的に展開。



## 安全運転教育機器・交通安全教育教材

教育効果を高めるため、各年代に応じた教育機器・教材を開発しています。

危険を安全に体験できる二輪・四輪・自転車などの各種シミュレーターや、各種交通安全教育教材の開発に力を入れています。

### 幼児・小学生

あやとりい ひよこ編 今年作成  
(幼児～小学校低学年対象)

イラストやクイズを通して、交通行動の基本やマナーを楽しみながら学ぶことができる。



あやとりい子ども自転車  
トレーニングマニュアル  
(幼児～小学校高学年対象)

実際に自転車に乗って安全意識を育てる体験型プログラム。安全を楽しく身につけることができる。



あやとりい  
(小学3～4年生対象)

小学校の授業を想定したプログラム。日常生活を題材に、交通安全を自分自身で考え、気づく能力を養う。



Honda交通安全かるた

子どもたちに覚えてほしい交通ルールやマナーを45種類紹介。かるた遊びを通して、「命の大切さ」や「正しい交通行動」が学べる。



### 中学・高校・大学生

Honda  
自転車シミュレーター  
今年発売

自転車を運転する際に起こりうる危険を安全に体験することで、危険予測能力や安全意識の向上を図る。



※小学生～高齢者まですべての世代にご利用いただいております。

Honda ライディング  
トレーナー

手軽に利用できる二輪車安全運転教育機器として開発。運転診断機能によるアドバイスなど、効果的な安全教育が行える。



交通状況を鋭く読む  
～危険予測トレーニング～

運転者が路上で出会う危険を予測する能力を高めるためのトレーニング用教材。



### 運転者（一般・指導者）

Honda ライディングシミュレーター／Honda ドライビングシミュレーター



二輪・四輪運転中に起こりうる危険場面を、実際に近い運転感覚で安全に体験でき、危険に対する認知や判断、理解を深める。



Honda セーフティナビ

「環境」にやさしいエコドライブと「安全」な運転知識を楽しく学習できる。



Honda 動画KYT  
今年発売

集合教育において、実際の交通状況に近い動画を活用し、認知、判断を伴う危険予測能力を高めるトレーニングができる。



### 高齢者

あやとりい 長寿編

高齢者対象の歩行者、自転車用の少人数制プログラム。自身の交通行動を振り返り交通安全に対する気づきを促す。



健康ドライブ読本

高齢ドライバーの運転に関わる身体機能の変化と、それを補う方法など、運転に役立つ情報を習得できる。



※Honda健康ドライブスクール教材

※各種教育機器・教材に関しては、ホームページで詳しくご紹介しています。



ホンダ 交通安全 検索

<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/>